

千葉県議会報告

千葉県議会議員(緑区) 竹内 圭司

平成30年 秋号

発行人 千葉県議会議員 緑区 竹内 圭司
事務所 TEL 043-312-0024 FAX 043-312-0049
E-mail : infomation@ab.cyberhome.ne.jp
ご意見等ございましたら、ご連絡ください。



千葉県議会 本会議場にて

竹内 圭司 一般質問

- ① 防災対策について
- ② 教職員の不適切な行為への対応について
- ③ 千葉大学医学部附属病院等県内医療費機関での診断ミスについて
- ④ 千葉県がんセンターの新棟建設について
- ⑤ 受動喫煙防止対策について

●プロフィール ◆千葉県議会議員(現在4期目)
◆商工労働企業常任委員
◆千葉県地方港湾審議会委員
◆千葉県監査委員(元)

千葉市長との意見交換

◆受動喫煙について

竹内 圭司 店舗の運営者側へ、禁煙対策に向けた、千葉市独自の補助金等は考えていますか。

熊谷俊人市長 これから制度設計を行う段階である。東京都は分煙のための喫煙室を作るのに、国からの補助1/2にさらに上乗せしています。市としては、そもそも「煙草を吸える環境を作るのに市の税金を上乗せするのはおかしいのでは」というご意見をいただいております、我々は「撤去する費用」を補助しようかと考えています。

クロスの取り換えやコンサル費用など、対策を強化するための補助制度は考えようと思っています。何らかの形では、支援は行う考えです。



千葉市長との意見交換

◆教師の不適切事件について

竹内 圭司 千葉市の小学校で起きた教師による不適切な事件だが、聞くところによると、(教員に)兆候はあったにもかかわらず、対応を取らなかったという話を聞いています。今後再発防止のために、兆候のあった教師に対し、対応等何か考えていますか。

熊谷俊人市長 セクハラ・パワハラについても毎年アンケートを取っているが、その中にも(本件との)つながりは浮かび上がらなかった。今後もしっかり総括していきたい。

竹内 圭司 生徒が再び学校に通い学ぶ、そして家族が安心して今まで通り住み続けられることが大切です。十分なケアをお願いしたいです。

一般質問 千葉大学医学部附属病院等県内医療機関での診断ミスについて

議 題

本県には、がんセンターをはじめ県立病院が6か所あります。県立病院では、どのような体制で画像診断に取り組んでいますか。

回 答 (病院局長)

- 1、県立病院における画像診断は、通常、主治医が読影し必要に応じてカンファレンス等で検討を行っています。
- 2、がんセンターでは、常勤の画像診断専門医3名が読影を実施しており、平成29年度では約2万件のCT画像のうち約3割について専門医の報告書が作成されています。
- 3、こども病院では、外部の小児専門の画像診断医に委託して、年間約1700件ある全てのCT画像の読影を実施しています。

議 題

がんセンターについては、画像診断の更なる強化にどのように取り組んでいますか。

回 答 (病院局長)


がんセンターでは、今後、外部の画像診断機関を活用することで、全てのCT画像を主治医と画像診断医が読影する体制に強化してまいります。

がんセンター画像診断強化

県病院局によると、県がんセンターでのCT(コンピュータ断層撮影装置)画像は、主治医の読影(分析)や必要に応じて他医師との検討に加え、常勤の画像診断専門医3人も一定数を読影。昨年度の画像約2万件のうち、同診断医の報告書作成は約3割で、矢島鉄也病院局長は「今後は外部の画像診断機関を活用し、全てを主治医と画像診断医が読影する体制に強化する」とした。

竹内圭司議員
千葉大病院での画像診断見落としを受け、県立病院の対応を確認した。

千葉民主の会



一般質問 千葉県がんセンターの新棟建設について

質問

平成23年度から施設整備に関する調査を開始し、平成29年度に実施設計を完了、現在、2020年度末の完成予定で新棟の建設を進めています。その後、既存の建物の改修や解体、外構工事を行い、新棟完成から概ね3年後には、すべての施設整備が完了する予定となっています。

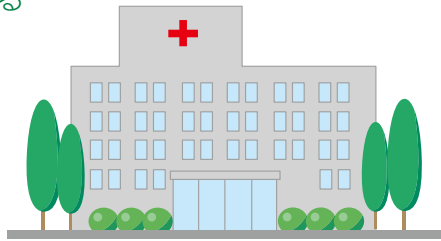
完成後は、病床数が現在の341床から450床に増加し、手術室や通院化学療法室も拡充され、医療機器も最新のものに更新されるなど、質の高いがん医療の提供のために機能強化が図られるとのことです。

新たに整備される「千葉県がんセンター」は、どのような病院を目指していますか。

回答 〈知事〉

- 身体への負担の少ないロボット手術、個人の体質や病状に適した治療法を探るがんゲノム医療などの先進的で専門性の高いがん医療
- がん診断の様々な場面で患者や家族の不安や痛みを取り除く緩和ケア
- 面談や家族説明に利用可能な多目的室の設置や快適で明るい院内環境の確保などの機能を強化する

また、医師・看護師等の人材の確保や一層の資質向上に努め、患者が安心して最適な治療を受けられることができる施設となるよう取り組んでいきます。



千葉県がんセンター

質問

若い医師が集まりやすい病院にするために、どのように取り組んでいくのですか。

回答 〈病院局長〉

若手医師の関心の高いロボット手術やゲノム医療などの先進的ながん医療に積極的に取り組むとともに、がんセンターが基幹型病院となっ



今年度から「商工労働企業常任委員会」に所属となりました。



一般質問にて

ている医師臨床研修をより魅力的な内容とすることにより、若手医師に選ばれる病院となるよう努めてまいります。

●要望

魅力ある研修で優秀な医師を集め、新たに整備されるがんセンターで多くの患者さんやそのご家族と関わることで、技術だけでなく、人間的にも優れた医師を養成し、将来は、世界的にも通用する医師を多数輩出するような千葉県がんセンターを目指していただきたい。

高齢者は、がん以外の病気も患っていることもあるので、循環器疾患や糖尿病などの合併症を有するがん患者にも適切な治療ができるがんセンターを期待しています。

施設が新しくなるのですから、医療スタッフや設備も含めて日本一のがん専門病院となることを期待しています。



行徳神輿ミュージアムに伺いました。全国各地の神輿の製造・改修の過程の困難さ学びました。



千葉県看護協会から要望書を受け取り、知事に提出しました。

●要望内容（抜粋）

1. 千葉県保健師等修学資金貸付制度の拡充
2. ナースセンター事業の充実強化
3. 専門分野における質の高い看護師の育成と処遇

官製談合調査報告書

県議会野党の不满噴出 「再発防止策不十分」

昨年11月の県東葛飾土木事務所発注工事を巡る官製談合事件に関する県の調査報告書に対して、開会中の県議会でも野党から不満が噴出している。事実関係の解明が不十分として地方自治法に基づく調査特別委員会（百条委員会）設置も提案されたが、与党の賛同が得られず、否決される見通し。野党議員からは「再発防止のためには問題の背景を明らかにすべきだ」との声が上がっている。

県東葛飾土木事務所発注工事を巡る官製談合事件。昨年6～8月、排水路整備工事の非公開の予定価格や調査基準価格に近い額を松戸市の建設会社役員に漏らし不正に落札させたとして、当時の東葛飾土木事務所長が官製談合防止法違反に問われ、今年3月に有罪判決を受けた。事件を受けて県は8月、調査報告書と再発防止策をまとめた。昨年6、9月の2回、この建設会社役員、同事務所長を含む職員計19人、県議計2人が同席した会食があったが、元役員らが調査への協力を拒否するなどし、主催者や会食の総額、県職員が負担した金額が適切だったかなどについて、解明に至らなかった。